

マンガピットで読めます /

これも学習マンガだ! 大人も学べるマンガ入門

第28回

マンガピットを運営する一般社団法人マンガナイトの連載です。



ジャンル： 職業

『家裁の人』

著者：
毛利 甚八、魚戸 おさむ
出版社：小学館



企画監修：山内康裕
(マンガナイト代表・「これも学習マンガだ!」事務局長)
構成：鈴木史恵(マンガナイト)

先日、最終回を迎えた二〇二四年前期のNHK連続テレビ小説『虎に翼』。現在にも通じる様々な社会課題を扱い話題となった同作では、主人公・寅子のモデルである三淵嘉子さんが日本での家庭裁判所(家裁)設立に携わり、初の女性判事・家庭裁判所長を務めたことから、家裁の役割や調停の様子なども描かれました。『家裁の人』は、この家庭裁判所判事という職業にスポットを当てたマンガです。

地方の家庭裁判所で判事を務める主人公・桑田は、最高裁判所判事を父に持ち、自身も卓越した能力を備えながら、出世コースである東京への転任を拒否し、赴任地域での家事審判や少年事件と向き合い続けます。常に穏やかで物静かな桑田判事は、『虎に翼』の寅子とはある意味で対称的な性質ですが、両者に共通しているのはすべての生活者、とりわけ大人が守り、手を差し伸べるべき対象である年少者や、弱い立場に置かれが

ちなな人に対して注がれる深い慈愛の視線です。それは判事の仕事や司法に欠かせない要素であると同時に、私たち大人ひとりひとりが持っていることで、世の中を良いほうへ変えていける力になるようにも思われます。本作の連載が完結したのは一九九六年。三十年近くを経た現在の司法に考えを巡らせてみるのも、学びへの一助となるでしょう。

ちなみに桑田判事は植物に詳しく、物語のモチーフとして多くの植物が登場します(タイトルにも、「裁判」の「裁」ではなく「栽培」の「裁」の字があてられています)。「虎に翼」の二期前、二〇二三年前期の連続テレビ小説『らんまん』の主人公は植物学者・牧野富太郎がモデル。植物に興味を持った視聴者も多かったと思います。『家裁の人』は、近年の「朝ドラ」好きの方には一層、楽しんでいただける作品かもしれません。



マンガピット!

Manga Edutainment

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION



「これも学習マンガだ!〜世界発見プロジェクト〜」に選出された作品を中心に学びにつながるマンガや学習マンガを楽しめる読書空間です。名作から近年のおすすめマンガまで約7000冊をそろえました。かつてトキワ荘のあったエリアで、ゆっくりとマンガを楽しんでみませんか?

これも学習マンガだ!
Manga Edutainment

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

